

## 学生生活の合言葉 「健康と安全が1番」

### 2018年度 大学運営要諦

- 1 公共性・公平性・公開性が老犬運営の命 2 老犬発展は 大切に思う者の自助努力で  
特に人気教科の受講選考を厳正に 自分達で出来ることは自分達で
- 3 校内美化は 老犬生の心模様の表れ 4 老犬生のマナーは 地域社会への感謝  
ゴミを落とさない 掃除は丁寧に 一般車両・歩行者を優先 ウィンカーは早めに

## 今後の予定

### 1 短期講座 募集案内は別途

講座名	定員	開講期日	曜日	回数	場所	時間	受講料
古典文学入門	40	7/5 ~ 2/7	木	20	1-2 教室	9:45~	5,000円
デッサン	30	7/5 ~ 2/14	木	20	1-4 教室	9:45~	5,000円
ばらづくり	40	7/12 ~ 2/21	木	10	1-1 教室	9:45~	無料
スペイン語	企画調整中				1-3 教室	9:45~	無料

### 2 短期集中講座「ボランティア」

開講日：7月25日(水)・27日(金)・30日(月)・8月1日(水)・3日(金)の連続5回  
場 所：1-2教室 時 間：午前9時45分~11時30分  
募 集：6月25日(月)~7月23日(月) 定 員：40名程度 応募用紙は後日に別途

### 3 老犬での健康診査

日 時：8月7日(火)・8日(水) 午前8時30分~10時  
募 集：5月28日(月)~6月29日(金) 申込用紙は事務室前に設置

### 4 二上りおどり 8月13日(月) 夕刻より

参加申込：6月25日(月)~7月23日(月) 申込書は後日に別途  
練習日：7月26日(木)・8月2日(木)・8月9日(木) 午前9時45分~午前11時30分

### 新任講師の紹介 スマホ科 西 佳子先生

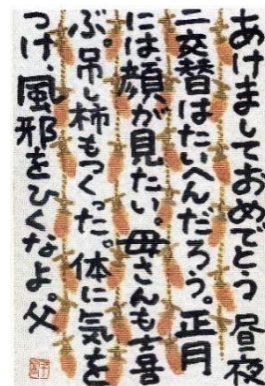


スマホ科初級4組(金曜日・午後)の授業を鳥居先生と一緒に担当します。「スマホは難しい」から「楽しい・役立つ」に変わるよう支援します。分からないことはどんどんご質問を。

### 絵手紙講師 瀬尾千富さん 日本郵便賞を受賞

日本郵便主催の第15回全日本年賀状大賞コンクールの絵手紙部門で、10万点以上の作品の中から日本郵便賞を受賞。

自宅でこしらえた干し柿の絵を背景に、我が子を気遣うメッセージを添えた作品です。絵と言葉のバランスを大事にした温かみを感じる作品に挑戦してみませんか。



訃報 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。3月 6日 (普) ハーモニカ 戸田 久子 85歳 (光南町)

## 駐車場は 老犬の喉元 - 詰まれば窒息 -

5月2日 駐車場係研修会



地方都市にあっては、自家用車は絶対的交通手段。高齢者も、生活の質確保のため少々では手放せない。老犬生の6割は、自家用車通学だ。

他方、自動車は、テロにも悪用される走る凶器・走る棺桶。高齢者の逆走・アクセルとブレーキの踏み間違いなどが、重大な事故を引き起こしている。

大きな危険を抱えて自家用車通学者が、狭い老犬駐車場を目指して登校する。そんな老犬生運転の車200台を短時間に誘導するのが、駐車場係。

この働きが不具合を起こすと老犬は機能不全。授業が受けられないし下校出来ない。駐車場係が、老犬の喉元を握っている。

学長からこんな趣旨の話があり、新年度の状況を受けて次の依頼がなされた。

## 自動車通学の皆さんへ

### 1 職員・駐車場係の合図に、素直に従う。

### 2 入 校

(1) 公道では、一般車両・歩行者・自転車・出校車が優先。自動車通学者は一時停止待機。

(2) **早めのウィンカー**・十分な減速。

(3) ① 望ましい入校時間(早過ぎない・遅過ぎない)

午前は8時35分~9時25分、午後は0時~1時10分。

② 午前7時30分~8時30分は、西門から。

(老犬東側道路は通学路に付きこの時間帯は進入禁止)

③ 午後は**0時を過ぎて**から(特に午前11時30分~45分は**厳禁**)

④ 学級会(午前9時30分~・午後1時15分~)に間に合うように。

⑤ **「公道での停車待機」「下校時間帯(魔の15分間)の入校」は厳禁。**

### 3 駐 車

(1) 原則、大型車は南側、小型・軽自動車は北側。

(2) 掃除当番等遅い下校者は、出来るだけ早めに登校し駐車枠に。

(3) 駐車順は、出来るだけ西側(奥)の駐車枠から。

(4) フロントに必ず**駐車許可証を提示**。

### 4 退 校

(1) 迎いの自動車は、午前は11時25分前に、午後は3時10分前に。校舎寄りの空地で停車待機を。

(2) 早めに自家用車に乗り込み、エンジンをかけて待機。

(3) 通路駐車の掃除当番及び先頭車などは、真っ先に下車。

(4) 公道は、一般車両・歩行者・自転車が優先。強引に走り出ない。



## 盛況だった拡大健康講座

—ポジティブヘルスが重要— 4月22日(日)

山陽病院と共催で開催した健康特別講座。200名を超える受講者。オランダ在住のシャボットあかね講師は、次のことを強調された。

高齢者の暮らして望ましいのは、住み慣れた地域で自分らしく暮らすために、身の回りの社会的・身体的・感情的問題に、自分が主人公となって判断し選択できる力「**ポジティブヘルス**」を持つことだ。

その指標は、次の6項目。自己診断してみると良いのでは。

- 1 身体機能
  - ・健康感
  - ・体調
  - ・症状と痛み
  - ・睡眠
  - ・食事
  - ・耐久力
  - ・運動
- 2 精神状態
  - ・記憶力
  - ・集中力
  - ・コミュニケーション力
  - ・幸福感
  - ・自己受容
  - ・変化への対応
  - ・状況管理
- 3 いきがい
  - ・意義ある生活
  - ・生きる意欲
  - ・理想達成意欲
  - ・信頼ができる
  - ・受容力
  - ・感謝心
  - ・学習意欲
- 4 生活の質
  - ・楽しめる
  - ・幸福感
  - ・のびのび出来る
  - ・バランス感
  - ・安心感
  - ・住居
  - ・生活を賄う経済力
- 5 社会参加
  - ・社会的な接触
  - ・真剣に捉えてもらえる
  - ・一緒に楽しめる
  - ・支援が得られる
  - ・帰属感
  - ・意味ある活動
  - ・社会的関心
- 6 日常機能
  - ・自分の面倒をみられる
  - ・自分の限界を知る
  - ・健康知識
  - ・時間管理
  - ・金銭管理
  - ・働ける
  - ・支援を求められる



## 老生の微減・高齢化への対応

5月1日 老第1回運営委員会

市老連正副会長・市役所担当部課長・学長・講師代表・学生会正副会長で構成される本会は、老第1回運営方針の決定機関。

学長から「ここ数年、60歳代の大幅減による老生の微減と高齢化」が続いていることが示された。

対応策として、「限られた条件の中で、最大限、高齢者の興味・関心を見定めて、多様な教科とりわけ実学科の取り入れ」「学生祭の役割内容の軽減」などの取り組みが報告された。

そして、受講生減少が続く教科の存続方法として、「普・研究科の合併や4クラス教科に初級科の導入を講師と協議しながら進める」との方針が承認された。



## 老生を大切に思う者の自助努力を

5月2日 委員長研修会・第1回常任委員会



学級委員長研修会では、学長から、「第1回運営委員会(前日開催)の概況報告」と「老人大学の性格と特徴」などの話があった。

更に、「老生は、国の施策や確かな法律に基づかない福山市の独自施策」だから、老生を大切に思う者が、「健康長寿への貢献が大きい老生」を実証する自助努力が重要だと力説。

また、「老生は高齢者の生涯学習施設だから、健康は自分持ち」・「元気で登校・元気で下校が不可欠」であることも強調された。

研修会后、学生会の常任委員会が開催され、「総務・保体・文芸」の3部の活動計画の確認及び正副部長の互選がなされた。

## 老人大学学生会 2018年度(第48期)一般会計予算書(案)

2018年2月1日~2019年1月31日

### 【収入の部】

収入費目	①予算額	②前期決算額	①-②比較	摘要
繰越金	1,616,319	2,018,449	-402,130	前年度繰越金
学生会費	5,184,000	5,164,000	20,000	2,000円×2,547人 4/1付申込数×取费率(4.0%)=2,642×96.0% 中途入学 2,000円×45人
預金利息	500	345	155	
繰入金	800,000	0	800,000	創立45周年記念事業特別会計より
雑収入	150,000	174,454	-24,454	内10万円は自動販売機会計より繰入
合計	7,750,819	7,357,248	393,571	

### 【支出の部】

収入費目	①予算額	②前期決算額	①-②比較	摘要	
設備充実費	350,000	210,000	140,000	講堂音響設備、遮光カーテン等	
積立金	0	500,000	-500,000		
備品費	250,000	449,668	-199,668	液晶プロジェクター、講堂用マイク等	
行事費	2,450,000	2,611,870	-161,870		
行事費内訳	総務部	1,100,000	1,083,643	16,357	学生祭、委員長研修等
	文芸部	850,000	832,180	17,820	老生ニュース、老生だより等
	保健体育部	350,000	343,528	6,472	環境整備作業、クラブ助成
	その他	150,000	352,519	-202,519	入学・修了式、全員教養講座等
消耗品費	650,000	397,579	252,421	事務用品、印刷用インク等	
慶弔費	250,000	379,407	-129,407	退任講師等の記念品料、香料	
謝礼	800,000	774,645	25,355	臨時職員1名	
会議費	250,000	229,061	20,939	総会、講師懇談会、事務懇談会等	
図書費	50,000	47,417	2,583	学生会図書、新聞代	
渉外費	100,000	77,346	22,654	学生祭近隣挨拶等	
雑費	150,000	63,936	86,064	大学要覧、電柱広告、調律、修理等	
予備費	2,450,819	0	2,450,819		
次年度繰越金		1,616,319	-1,616,319		
合計	7,750,819	7,357,248	393,571		

※費目間の流用は認める

## 45周年記念事業特別会計予算書(案)

2018年2月1日~2019年1月31日

### 【収入の部】

費目	金額
繰越金	2,000,000
積立金	0
合計	2,000,000

### 【支出の部】

費目	金額	備考
前期全員教養講座	60,000	講師謝礼、看板作成等
記念式典	250,000	看板取付、生花、記念品、謝礼等
カラオケの集い	220,000	会場使用料、音響機器等
記念誌発行	500,000	フルカラーにて印刷
老生だより特集号発行	70,000	講師分追加
諸経費	100,000	
一般会計へ繰入	800,000	
合計	2,000,000	

費目間の流用を認める